

第10回 奈良県立橿原考古学研究所東京公開講演会

# 飛鳥の王宮と苑池



令和2年 **11月15日** ①

13:00 ~ 15:55 (開場 12:00)

**よみうり大手町ホール**

◆参加無料◆  
◆事前申込制◆

定員：240名

締切：10月15日(木)必着  
(詳細は裏面をご覧ください)

主催 奈良県立橿原考古学研究所 (公財) 由良大和古代文化研究協会 読売新聞社



飛鳥に営まれた王宮と苑池の調査・調査は、当研究所の柱の一つです。飛鳥宮跡では飛鳥時代の天皇が政治を執りおこなった空間である内郭やエビノコ郭などを発掘し、重要な調査成果を挙げてきました。

また、飛鳥京跡苑池の発見とその調査は、日本の庭園史を考える上でも重要な成果となりました。王宮と苑池を総合的に捉えることができるようになり、飛鳥時代の研究に様々な重要な視点がもたらされました。飛鳥京跡苑池では、史跡整備に伴う発掘調査によって近年その実態がさらに明らかになっています。

本年度は、飛鳥に営まれた王宮と苑池の実態について最新の調査成果を元に講演をおこないます。

プログラム

13:00 ~ 13:05 開会挨拶

奈良県立橿原考古学研究所 所長 青柳正規

13:05 ~ 13:55 「明らかとなる飛鳥京跡苑池の全貌 —近年の発掘調査成果から—」

奈良県立橿原考古学研究所 主任研究員 鈴木一議

13:55 ~ 14:45 「東アジアにおける飛鳥の苑池」

奈良県立橿原考古学研究所 資料課長 卜部行弘

14:45 ~ 15:00 <休憩>

15:00 ~ 15:50 「飛鳥宮と苑池」

国立歴史民俗博物館 副館長・教授

奈良県立橿原考古学研究所 共同研究員 林部 均

15:50 ~ 15:55 閉会挨拶

(公財) 由良大和古代文化研究協会 業務執行理事

奈良県立橿原考古学研究所 特別指導研究員 泉森 皎

申込方法

『往復はがき』に住所・氏名・電話番号を明記のうえ下記住所・東京公開講演会係まで郵送ください。  
**(10月15日(木)必着)**

はがき1枚につき1名の申込となります。  
 応募多数の場合は抽選になります。  
 当選者に【参加証】を返送します。当日ご持参下さい。

申込・問い合わせ先

〒634-0065 奈良県橿原市畝傍町1番地  
 奈良県立橿原考古学研究所  
 Tel: 0744-24-1101 Fax: 0744-24-6747  
<http://www.kashikoken.jp/>

令和2年  
**11月15日** 日  
 13:00 ~ 15:55 (開場 12:00)

よみうり大手町ホール

(東京都千代区大手町 1-7-1)



東京メトロ千代田線・丸の内線・半蔵門線  
 都営地下鉄三田線 「大手町駅」C3出口直結

受講の際には、咳エチケットを守り、手洗い・指の消毒、マスクの着用をお願いいたします。  
 健康状態に不安のある方(37.5℃以上の発熱、咳、鼻汁等の症状に該当される方)は来場を控えて下さい。  
 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある方は来場を控えてください。  
 今後の新型コロナウイルス感染症流行の状況によりやむを得ず中止とする場合があります。